



パラハート月間(障害者週間)

障害への関心と理解を深め、障害者があらゆる分野の活動に参加することを促進するため、毎年12月3日～9日は障害者週間となっています。市では今後、この期間を含む12月の1カ月間を「パラハート月間」と位置付け、障害への理解を深めるための普及啓発に取り組みます。

今回は東京2020大会が開催された今年に実施した、障害のある人も、ない人も楽しめるパラスポーツやパラアートなどの取り組みを紹介します。



障害のある人も、ない人も、自分らしく一緒に楽しもう



体験する Sports

障害者スポーツ体験会

(一社)日本車いすバスケットボール連盟などの各競技団体と連携して実施しています。プレーを見るだけでなく、競技を体験することで、障害者スポーツの難しさや面白さを体験できます。



そのほかの取組

障害者スポーツの振興における協議体活用事業

東京都と連携し、スポーツと福祉分野の関係団体による協議体を設置しています。各団体の現状や課題、障害者スポーツ振興のためにできることなどを持ち寄り、連携の可能性を見出し、課題解決に向けた話し合いや事業を行っています。



東京都市町村ポッチャ大会

パラリンピックを契機として、令和元年度から多摩地域26市3町が連携してポッチャ大会を開催するなどの取り組みを行っています。市ではNPO法人調和SHC倶楽部やスポーツ推進委員会と連携したポッチャ交流会を予選会と位置付け、障害の有無に関わらず多くの人がポッチャを楽しみます。



FC東京 あおぞらサッカースクール・交流会



FC東京と連携し、主に知的・発達障害のある方を対象に定期的なサッカースクールの開催や、他のチームとの交流会を開催しています。

スポーツ推進委員会会長より

スポーツ推進委員会では、年齢や障害の有無に関わらずだれでも一緒にできるスポーツとして、ポッチャの普及に取り組んでいます。スポーツまつりや小学校など地域の施設に出向いて紹介、指導を行っています。市ゆかりのキャラクターが登場する紹介動画も制作しましたのでぜひご覧ください。ポッチャ紹介動画をYouTube(調布市動画ライブラリー(下のQRコードからアクセス可))で公開しています。



調布市スポーツ推進委員会会長 清水良夫さん



見る巡る Arts

パラアート展

平成29年度から調布市福祉作業所等連絡会と共催で、各作業所などで活動している方のアート作品を展示しています。今年は8月26日～9月4日に開催され、一所懸命に、そして楽しみながら制作された個性豊かなアート作品が並びました。



パラアート展2021全作品はYouTube(調布市動画ライブラリー(右のQRコードからアクセス可))で公開しています



調布・巡る・アートプロジェクト



令和2年12月に(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団と連携し、3つの市内文化施設で、現代アート作品の展示のほか、市内福祉作業所などと連携したオンラインワークショップ、作品に触れて楽しむ鑑賞サポートなど、身近でアートを楽しめる取り組みを行いました。

参加する Festival

第44回 調布市福祉まつり(動画配信)

「あいはここから つなげよう未来へ」をテーマに、みんなで集まることができなくても参加できる新しい企画で行います。12月6日(月)～令和4年1月28日(金) 因オンライン(YouTube)を活用した福祉団体PR動画などの配信、市内の作業所などに福祉まつり募金箱を設置、福祉まつり参加団体によるカフェ&ショップめぐり 動画は社会福祉協議会にて視聴可 調布市福祉協議会 ☎481-7693



調布市福祉まつり企画 カフェ&ショップめぐり

福祉まつり副実行委員長より

今年の福祉まつりは、今までとは違った新しい形での開催となります。初めての試みですが、オンラインでの動画配信や募金活動など、コロナ禍でも参加できる企画を考えました。皆さんと一緒に、未来へつながる福祉まつりにぜひ参加してみませんか。

第44回調布市福祉まつり副実行委員長 愛沢法子さん

10面で参加ショップも紹介しています

パラハート ちょうふ

つなげよう、ひろげよう、共に生きるまち

キャッチフレーズに込めた思い

このキャッチフレーズには、「市内外の多くの方がさまざまな障害に対する理解を深め、一人ひとりが寄り添う心を持ち、手を取り合っ

ロゴとアートデザイン

キャッチフレーズを広く活用するため、幅広く利用できるロゴを作成しました。また、さまざまな取り組みを、より印象的にわかりやすく、一体感を持って進められるように、取り組みを象徴するアートデザインも作成しました。

アートデザインは、令和元年7月24日に開催した「調布サマーフェスティバル2019」で、市内の福祉作業所メンバーとイベントに来場した子どもたちが、指や手に絵の具をつけて制作しました。



市内のさまざまな団体も参加

東京2020大会開催に向けて、調布中央商店会の街路灯20本をロゴ・アートデザインなどで装飾しました。商店会の方からは、「道路が明るくなった」との声がありました。調布駅前商店街・調布駅前から盛り上げる会では、トートバッグを制作し販売しました。



ぜひロゴとアートデザインを活用して、取り組みを広げませんか?



パラハートちょうふのロゴとアートデザインの使用方法是、事前申請の上、無料で使用できます。詳細は市画(右下のQRコードからアクセス可)参照 調布市生涯学習課 ☎481-7139

